

規定ナキヲ以テ大震災後工場ノ復舊ヲ動機トシテ職工等
石伊ハ東原春吉杉本組一等發企ノトニ「労働組合」ヲ組織
セリトシテ容月中東京鐵工組合大崎支部ニ加入シ現
在組合員四十六名ニ達セルヲ以テ近日中東京支部トシテ總會
式ヲ發シル準備中ナルヲ工場各ノ通知スル如クトナリ急遽
作業規則及相互救済規約ヲ作成シ昨廿一日一紙職工等
若表ニタル後工場主ハ各職工ニ対シ「貴工場ハ是末ノ方針
トシテ他ノ労働団体ニ加入ヲ認メサルニ付テ諸君ハ其意ヲ諒シ
他ノ労働組合ニ加豐セサル旨ノ承諾書ヲ出サシ度」ト紙
示シ別紙誓約書ニ調印ヲ求メタル結果三十名ハ賛成採
用シタルニ答記組合員四十名ハ調印ヲ肯セサル為メ工場
主ハ之ヲ横リ昨廿四日午後十一時三十分職工等石伊一外九名

井三石協時体
業ヲ爲ス

終ニ是方針ニ従ハサル者有リト「理由ニ依リ以臨時体
業(長期債)ヲ為スニ付テ誓約書ニ調印セサルモノハ金部
解雇スル旨ヲ通知シ能ハズ」即ち此迄迄也トナリ
一方組合加豐後ニハ事ノ意向ナルニ警キ直ニ組合本部ニ
急報セルヲ以テ午後四時五分東京鐵工組合主席 永
井一合執事 香久 徳永 西 敏大 崎支部長 藤井 儀多 郎 合
幹事 小川 二郎 四名ハ工場事務所ニ至リ工場主及工場
長ニ面會ヲ求メタルモ不在ノ為メ事務所 山内 正 朗ニ面會ニ京
師(キリ)分田ノ休業ノ事由及貴労働団体ヲ認メサルニ基固ニ在
ルハ時代ヲ解セサルニ甚シキモノニシテ人々々々労働団体ヲ解散
シ居ルニ付テ工場主ト面會ニ據合フ時(ラレル)據方針ハレ